

令和2年度 さいたま市立木崎小学校 学校運営協議会による評価書

さいたま市立木崎小学校
学校運営協議会
会長氏名 池ノ内 登

学校運営協議会による評価（協議会の委員の意見等）

- 児童の様子をみているとしっかりとあいさつのできる児童が増えていると感じている。さらにあいさつを励行し、校外においても挨拶のできる児童の育成に取り組んでほしい。
- コロナ禍で授業参観、学校公開等がない1年であった。学年、学級の様子が分かる発信の工夫をホームページや便りを活用して充実していただきたい。
- 若手教員のサポート、特にいじめのない学級づくりに関する指導の在り方について共有を図ってほしい。
- コロナ禍の中、「友達となかよくしている」と98%の児童が回答していることは、喜ばしいことである。継続していただき、よりよい人間関係の構築を図っていただきたい。

学校運営協議会による評価を受けた学校の対応

- あいさつの励行について
今後もさらにPTAや育成会との連携を図った取組である「大人のあいさつ運動」を継続、推進していく。また、次年度の熟議において新たな取組を練り上げ、実践していく。
- 情報の発信について
学校便り、学級便り等の内容を単なる連絡事項ではなく様子のわかる画像や記事を増やして、学校の様子が伝わるよう改善していく。また、ホームページの更新も適宜行えるよう体制を整えていく。
- 若手教員のサポートについて
現在実施している学年組織をいかした教材研究を中心とした学校課題研修の推進、ベテラン教員、管理職による児童とのかかわり方、保護者対応等積極的な助言により、若手教員の指導力の向上に努めていく。
- 児童の人間関係の醸成について
現在行っている「心と生活のアンケート」後の面談の継続・充実を図るとともに児童が発するわずかなサインを見逃さないようにし、早期に児童の悩みやトラブルに対応していく。また、コロナ禍だからこそ心の交流を大事にして、よりよい人間関係づくりを推進していく。

校長氏名 逸見 修治